

◇ 5月の天文暦 ◇

日	時	記	事
1	21	朔	
5	10	月 最近	
6	3	立夏 (太陽黄経 45°)	
6	22	水星 西方最大離角	
8	15	上弦	
9	21	海王星 衝	
15	21	望	
19	7	天王星 留	
21	5	月 最遠	
21	16	小満 (太陽黄経 60°)	
23	24	下弦	
30	16	木星 合	
31	6	朔 (皆既日食, ニューゼaland, 北アメリ カ南部, 西インド諸島方面で見られる)	

組曲「惑星」

春の音楽シーズンとなった。天文に関係のある音楽はいろいろとあるが、イギリスの作曲家ホルスト (1874~1934) が 1914 年に作曲した、組曲「惑星」作品 32 ほど大がかりな曲は他にない。曲は 7つの部分からなり、それぞれ

- 第1曲 火星——戦争の神
- 第2曲 金星——平和の神
- 第3曲 水星——翼のある使いの神
- 第4曲 木星——快楽の神
- 第5曲 土星——老年の神

東京における日出入および南中 (中央標準時)

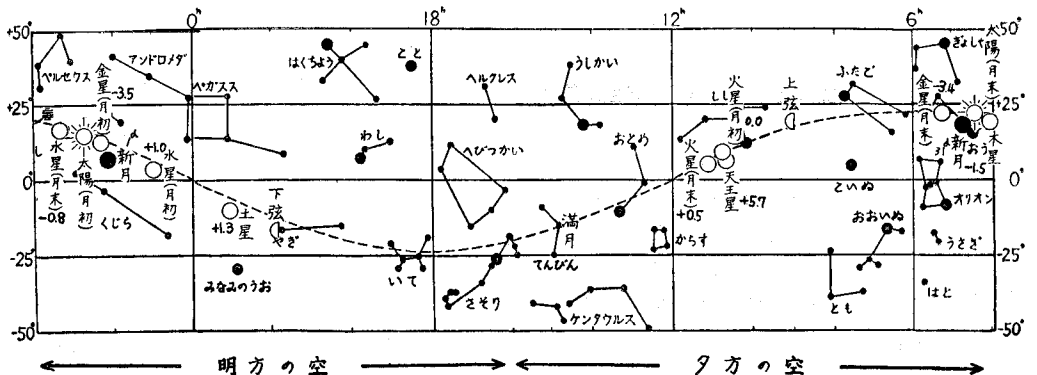
V月	夜明	日出	方位	南中	高度	日入	日暮
日	時分	時分	時分	時分	時分	時分	時分
1	4 15	4 50	+19°2'	11 38	69°3'	18 27	19 2
11	4 4	4 40	+22.8'	11 37	72.2'	18 35	19 11
21	3 56	4 32	+25.7'	11 37	74.5'	18 43	19 20
31	3 50	4 27	+28.0'	11 38	76.2'	18 50	19 28

各地の日出入補正值 (東京の値に加える)

(左側は日出, 右側は日入に対する値)

分	分	分	分	分	分
鹿児島 +45	+29	鳥取 +22	+38	仙台 -10	+1
福岡 +42	+33	大阪 +20	+15	青森 -16	+9
広島 +32	+27	名古屋 +12	+11	札幌 -24	+13
高知 +38	+13	新潟 +7	-1	根室 -42	-4

◇ 5月の日月惑星運行図



第6曲 天王星——魔術の神
第7曲 海王星——神秘の神
というタイトルがつけられている。

初演は 1920 年、フルオーケストラ (海王星には女性コーラスが入る) による演奏時間約 50 分という大曲だけに、演奏される機会があまりなく知っている人は少ないかもしれないが、一聴に値する名曲だと思う。

曲の内容だが、まず火星は打楽器と金管の活やくするきわめて強烈なダイナミックな曲で、来たるべき機械化された戦争 (1914 年は第 1 次世界大戦の始まった年) の予言といわれている。これに対して平和の神金星はホーンのソロに始まり木管の活やくする美しい曲で、「戦争」の緊張をときほぐしてくれる。水星は速い軽やかな短い曲でトライアングルが涼しい音をたてる。木星はテーマ音楽などにも使われる一番親しみやすい曲で、特に途中弦楽合奏でかなでられるゆったりとした大らかなメロディーは一度聞いたら忘れられない。土星は老年のあじわいのこもったしっとりとしたおだやかな曲で、トロンボーンが哀悼歌をかなでるうちに事の緊迫をつげるジャンジャンというベルの音でクライマックスに達し、あとは平和に曲を終わる。天王星はトランペットとトロンボーンで始まるダイナミックな曲で、魔法使いをあつかったパロディとなっている。海王星はもっとも静かな曲で、ピアノシモのアーという女性コーラスの神秘的な響きのうちに全曲がしめくくられる。

日本ではまず演奏されない曲なので実演を聞く機会にはめぐまれないが、さいわいロンドンから、ステレオ録音で発売されている。 (㊤)